



8/20～21 自然体験宿泊学習 3年

なぎさでは、自然体験宿泊学習が1年生から行われます。6年間を見通して、学校から順々に遠く離れた場所に行くように計画の見直しをしたので、今年の3年生が学校宿泊の最後となりました。今後は、1年（学校）2年（沼田校舎）3年（八千代校舎）4年（吉和）5年（三瓶）6年（壺岐）になります。

あいにくの雨模様で、活動も制限されましたが、なぎさっ子は、夕食づくり、基地づくり、子どもたち発案の流しそうめん（協力ソーメン）、どれもこれも大成功！！みんなで力を合わせるとはこうあるべきと感じたに違いありません。思いを実現した達成感は格別でしたね。



8/22～23 自然体験宿泊学習 1年

お天気が心配されたためでしょうか荷物につけられた「てるてる坊主」は、笑顔でした。何とかお天気にも助けられて活動できました。雷雨にも負けず、ウッドデッキに並んだテントの中では、友達と一緒に大丈夫。初めて尽くしの宿泊学習



も6年生やなぎさ中・高の先輩たちに応援してもらい頑張ることができました。「たくましいリーダー」の第1歩を立派に踏み出しました。

8/23～24 自然体験宿泊学習 4年

計画では、7月に行われるはずでしたが、大雨のため、延期になりました。例年、宿泊学習は天気にも左右されるので、あらかじめ予備日を設定しています。昨年は、できなかった「沢登り」は、26名の保護者ボランティアの方の応援もあり、全員やりきりました。声を掛け合い、沢を登りきり、満足感いっぱいのみんな・・・天候は、決して万全とは言えませんでした。野外での食事づくりやキャンプファイヤーなどの活動で仲間との絆を深めることができました。

ツルレイシ（ゴーヤ）

和名の「ツルレイシ」は、「ニガウリ」とも呼ぶ。つる性の一年生草本。成長すると長さ4～5mになる。果実は細長い紡錘形で長さ20～50cm、果皮は無数の細かいイボに覆われている。なぎさでは、なぎさでは、家庭科室の前で元氣よく育てています。

9月の生活目標

- ふるえる心を発揮しよう（音楽会）
- 体を鍛えよう

子どもにとって、体験活動とは？

大人になって、子どもの時の体験により次のような傾向がみられるとの調査結果があります。（独立行政法人国立青少年教育振興機構）

- ①自然体験が多いほど、大人になってからの意欲や関心が高い。
- ②友達との遊びの経験が多いほど、大人になって規範意識が高い。
- ③地域活動の体験が多いほど、大人になって職業意識が高い。

何より、子どもにとって、自然体験や社会体験を通して成長する機会となっているという意義は大きいと思います。

また、必然的に人との関りが求められるため、自分や友だち、先生や応援してくれ

る上級生や保護者等、異年齢の人との交流も大切な体験となります。なぎさでは、1年生から発達段階に応じて、なぎさStyleに基づいた手作りのプログラムを通して未来に生きる力を育てています。



がんばって！
大丈夫？